

令和7年度 ひろしまの木でつくる

令和3、4、5、6年度に引き続き
大好評5年目の開催

広島県木造建築セミナー



やちよ保育園 画像提供:株式会社NSP設計 撮影:SATOH PHOTO 佐藤 和成

この講座の特徴

- 民間・公共施設の木材利用の意義や効果を知る絶好の機会です。
- 民間・公共施設の木造木質化の現状と課題を学びます。
- 参加者が情報を持ち寄り、課題解決の糸口を探ります。
- 県内森林林業・木材産業・建築施工のこれからを担う実務者向けの研修です。
- 意欲のある建築設計者とのネットワークに参加します。

開催概要 (詳細は裏面をご覧ください)

1	8/29 金	木の建築概論、建築事例紹介	広島
2	9/11 木	木の空間効果効用、県内林業木材産業情報、グループワーク 建築士に自社製品をPRする時間があります	広島
3	10/10 金	木材調達、木構造計画	広島
4	10/28 火	県内木造建築物 原木集積場 製材工場 バスツアー 観察	北広島
5	11/19 水	木材の測定実習、プレカット工場見学	東広島
6	12/ 9 火	防耐火計画、木の建築にとりくむ心得、修了書授与式	広島

※ 実習等の予備日【11/26 水】 ※ 第3、4、6回は建築士向けのプログラムで、募集の対象外です

募集概要

対象・定員： 広島県内の **素材生産・木材加工流通・建築施工等で活動する実務者** 20名 先着順

申込方法： 広島県HPから参加申込ください。

参加要件を満たすことを確認のうえ、参加の可否をお知らせします。

参加料： **無料**

申込〆切： 令和7年8月18日(月) 17:00 (定員に満たない場合は追加募集を行います)

新たな建築業界のニーズを学び
発注者・設計者に選ばれる
施工者・木材供給者になる



主催 | 広島県

運営協力 | ひろしま木造建築協議会

後援 | 一般社団法人広島県木材組合連合会 広島県森林組合連合会 公益社団法人広島県建築士会
一般社団法人広島県建築士事務所協会 一般社団法人広島県工務店協会運営
事務局

広島県農林水産局林業課

広島市中区基町10番52号 T730-8511

大阪事務所：大阪市中央区内平野町2-1-2-5A T540-0037

NPO法人 サウンドウッズ

ひろしまの木でつくる

令和7年度 広島県木造建築セミナー

スケジュール・概要

1 8/29 金 10:00-17:00

会場 / 広島グリーンアリーナ(広島市)

- 広島県の森林・林業
- 今なぜ木造建築なのか
- 県内木造施設事例紹介
- 木材利用の疑問解消

講師 / 林業課 職員

講師 / 安田 哲也

情報提供 / ひろしま木造建築協議会

進行 / 安田 哲也

2 9/11 木 10:00-16:30

会場 / サテライトキャンパスひろしま(広島市)

- 木の空間の効果効用
- 県産材の供給状況 事例紹介
- グループワーク・質疑応答

講師 / 木村 彰孝

情報提供 / ひろしま木造建築協議会

進行 / 安田 哲也

5 11/19 水 10:00-16:30 実習

会場 / 未定(東広島市内会議室)

(株)スガノ東部プレカット工場(東広島市)

- 製材・エンジニアードウッドによる建築構造 講師 / 森 拓郎
- 木材の測定実習 協力 / (株)スガノ 進行 / 安田 哲也
- プレカット工場見学 情報提供 / ひろしま木造建築協議会

募集要項・お申込み

広島県庁HPをご覧ください

広島県木造建築セミナー |

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/86/seminar7gaiyou.html>



お問い合わせ

NPO 法人サウンドウッズ 広島県木造建築セミナー担当

tel 06-6360-4465 邮件 hiroshima@soundwoods.net



木材の測定実習



木材の測定実習



ワークショップの様子



県内非住宅木造建築の情報収集

施工者・木材供給者募集

講師紹介 (登壇順)



[Wood/Human Relations・木育]
木村 彰孝

KIMURA Akitaka

広島大学大学院人間社会科学研究科准教授 / 博士 (生物資源科学)

1981愛知県生まれ、鹿児島大学大学院教育学研究科修了、2005秋田県立大学大学院生物資源科学研究科修了後、同木材高度加工研究所流動研究員、京都大学生存圏研究所ミッション専攻研究員を経て、2012長崎大学教育学部助教、2014同准教授、2015広島大学大学院教育学研究科教育学部准教授、改組により2020同人間社会科学研究科教育学部准教授木材が人に与える作用、木育、技術教育に関する教育・研究に従事



【木質構造】

森 拓郎

MORI Takuro

広島大学大学院先進理工系科学研究科教授 / 博士 (工学)

1974大阪府生まれ、2001信州大学大学院工学系研究科修了 博士(工学)、京都大学木質科学研究所助手、改組により京都大学生存圏研究所 助教を経て、2017広島大学工学研究科准教授、改組により2020同先進理工系科学研究科准教授、2024同教授、木質構造に関する教育・研究に従事

主な著書『木材学 応用編』(共著、海青社、2023)、『木材科学講座3木材の物理』(共著、海青社、2017)ほか。

主な受賞:木質構造研究会大熊幹章賞「ラグスクリューボルトを用いた集成材ラーメン構造の実用化」2010.12(木質構造研究会)、日本材料学会 論文奨励賞2015.5(日本材料学会)ほか。

進行・コーディネート



安田 哲也

YASUDA Tetsuya

NPO 法人サウンドウッズ代表理事
一級建築士・木材コーディネーター

1970生まれ。大学卒業後、建築設計事務所勤務を経て青年海外協力隊に参加。帰国後、木造建築の設計活動展開。2005地域産木材の活用と森林保全に取り組む「加古川流域森林資源活用検討協議会」設立に参加し、事務局代表を務め、2009NPO法人サウンドウッズとして法人化し現在に至る。木造施設の発注支援、設計支援、木材利用と森づくりのつながりを解説するセミナー講師やコーディネーターを全国で展開中。

過去の受講者の感想

- 実物件を通して、設計者・利用者の想いを知ることができた
- 森の現状や県内施設事例等、参考になった
- 木造で建築士と材料供給者での情報の共有がとても重要だということがよくわかった